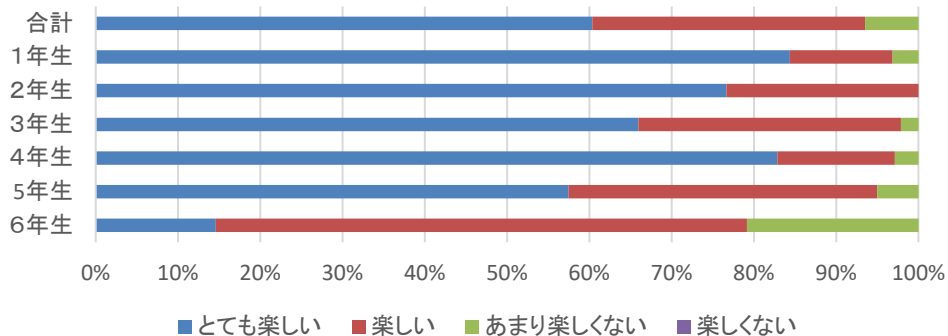


外国語科に関する調査結果（令和6年度）

天草市立 五和小学校

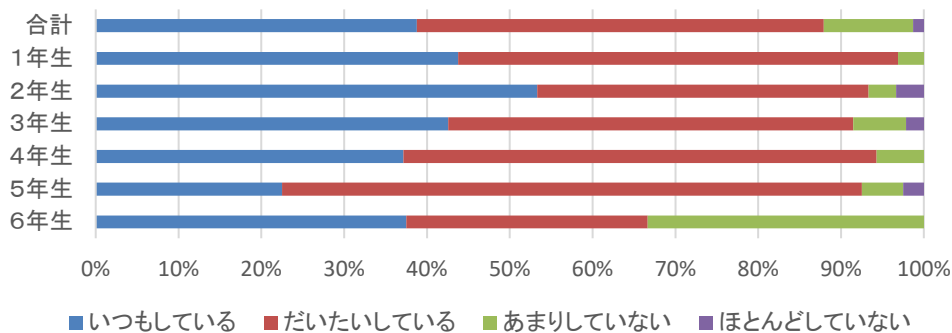
①外国語の授業は、楽しいですか。



全体の90%以上の児童が、外国語の授業は「とても楽しい」「楽しい」と回答した。「楽しくない」と回答した児童はいなかったが、約6%の児童が「あまり楽しくない」と回答した。6年生で「あまり楽しくない」と回答した児童が20%おり、一番多かった。

高学年の児童も楽しめるような外国語の授業を実施していくことが今後の課題である。

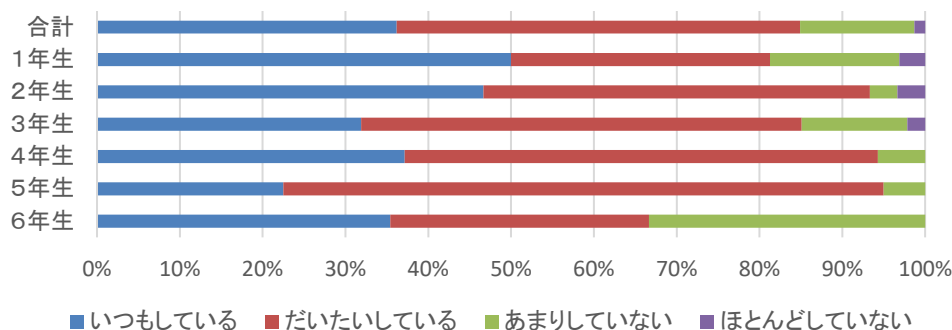
②相手に伝わりやすいように、はっきりした大きさの声で話すことを、心がけていますか。（クリアボイス）



全体の87%の児童が、クリアボイスを「いつも心がけている」「だいたい心がけている」と回答しており、昨年度よりも4%増加した。

どの学年でも、授業の初めにクリアボイスを含むコミュニケーションのポイントの確認をしており、今後も継続していきたい。

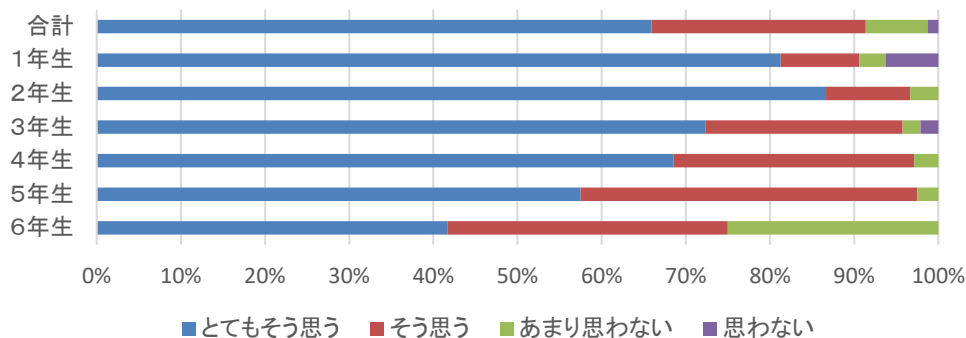
③相手の目を見ながら話すことを、心がけていますか。（アイコンタクト）



全体の84%の児童が、アイコンタクトを「いつも心がけている」「心がけている」と回答しているが、昨年度より、3%減少した。

高学年では、学習する表現が難しくなっており、文を見ながら話してしまうことが原因と考えられる。学習した表現を、文を見なくても自信をもって言えるように、練習の機会を充実させていきたい。

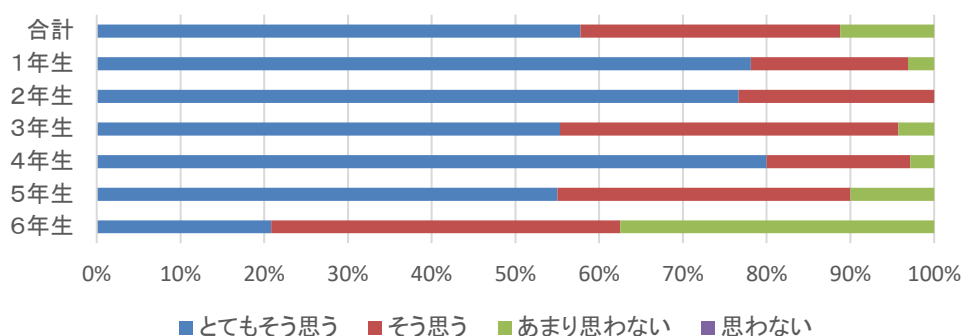
④英語を、もっと話せるようになりたいですか。



全体の91%の児童が、英語をもっと話せるようになりたいと回答しており、昨年度とほぼ同じ結果だった。

多くの児童が外国語の学習に意欲をもっていることがうかがえる。

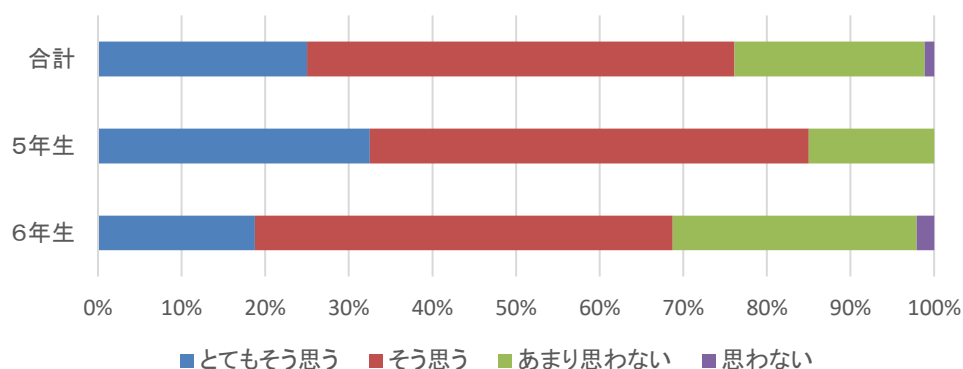
⑤外国語の授業は、好きですか。



全体の88%の児童が、外国語科の授業は「とても好き」「好き」と回答した。その一方で、約10%の児童が「あまり好きではない」と回答した。特に6年生は、「あまり好きではない」と回答した児童が37%おり、一番割合が高かった。

中学校へ向けて、意欲的に外国語の学習に取り組めるように、授業改善を図っていききたい。

⑥外国語の授業は、わかりますか。(5・6年生)



5年生では、85%の児童が、「よくわかる」「わかる」と回答した。その一方、6年生では、「よくわかる」「わかる」と回答した児童の割合が68%と、5年生と比較して低かった。

6年生は、学習内容が難しくなっており、苦手意識をもっている児童も多いことがうかがえる。今後、より分かりやすい授業を展開できるように改善を図っていききたい。

【保護者・学校運営協議会委員より】

- ・小学校では、外国語を楽しく学ぶとともに、コミュニケーションに必要な基礎的な力を身につけられるように、コミュニケーションを重視した、楽しくわかりやすい授業が行われることを期待する。
- ・小中連携においては、中学校の教員の乗り入れ授業や、小学校英語専科による中学校の授業の参観が行われている。中1ギャップの解消に向けて、今後も継続して取り組んでほしい。